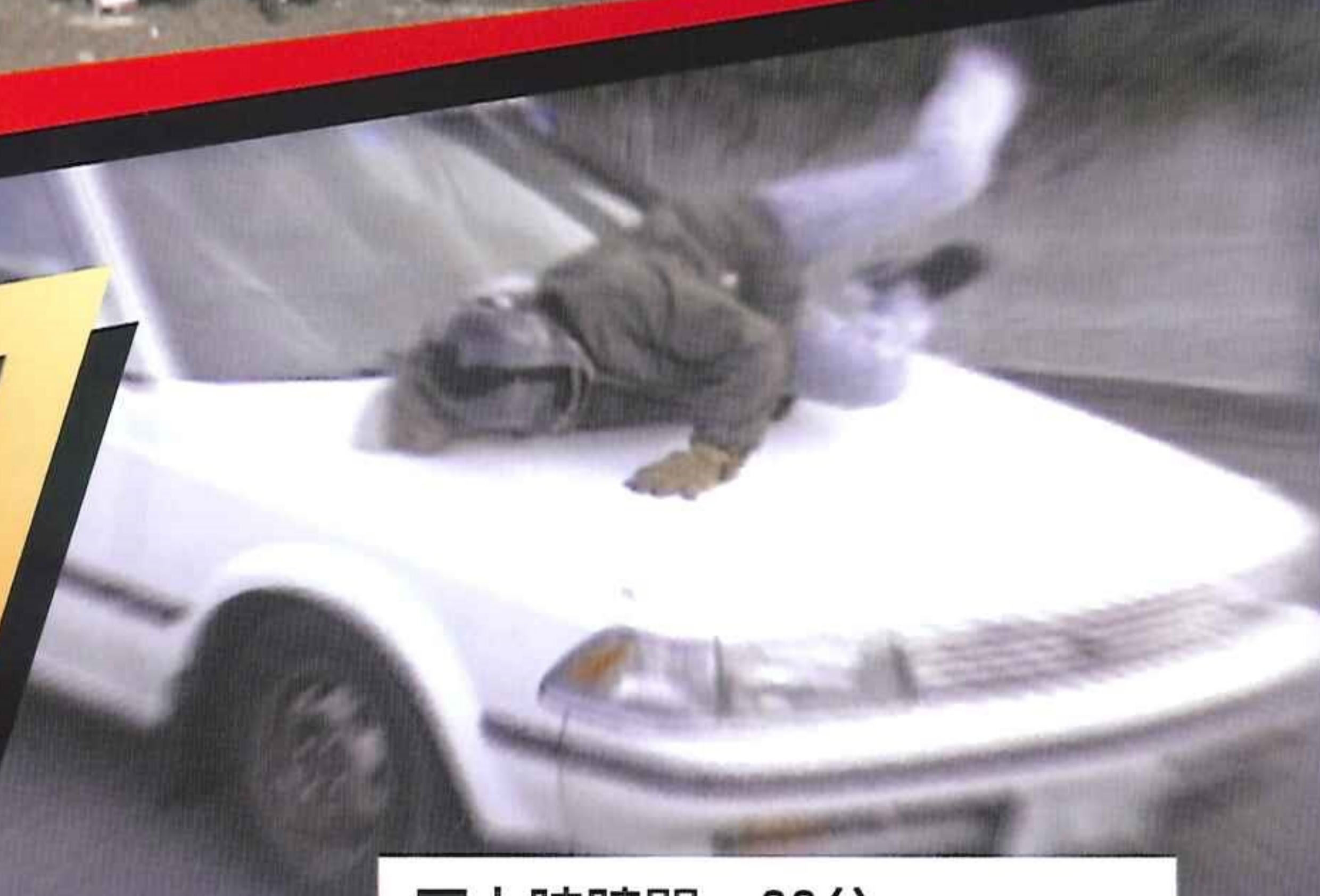
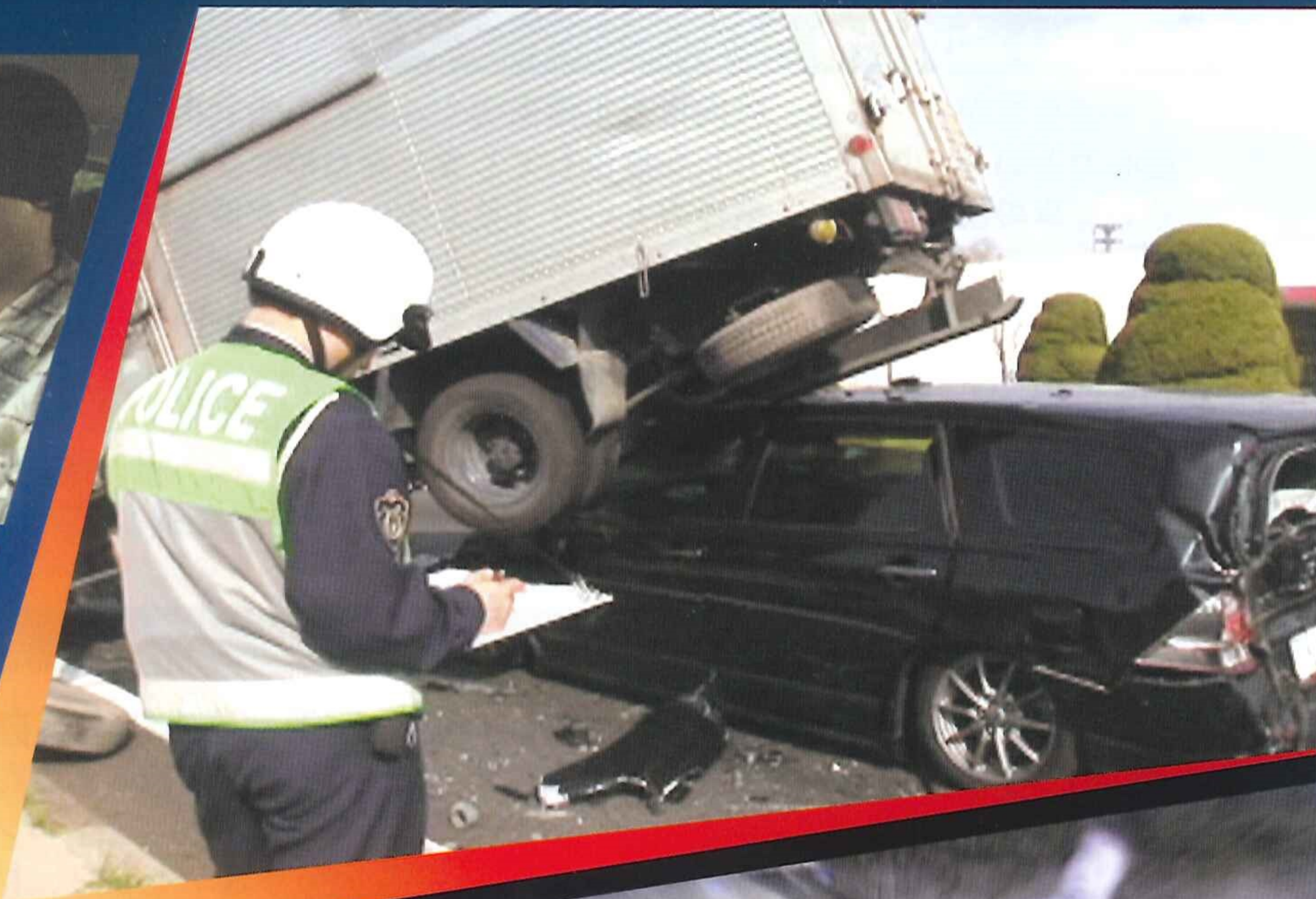


推薦：(財) 全日本交通安全協会

きざ
心に刻め！

命にスパアはないことを

— 事故現場は語る —



■ 上映時間…22分

■ ビデオ

■ DVD

※字幕入り版もあります。

心に^{きざ}刻め！
命にスペアはないことを
— 事故現場は語る —

安全運転の基本が忘れられている

24時間体勢で、延べ3ヶ月間にわたり、60件あまりの事故を取材いたしました。
それらの事故をつぶさに取材して痛感したことがあります。
それは、安全運転の基本がなおざりにされているということです。
取材した事故の形態や原因はそれぞれですが、すべての事故に共通していることは、安全運転の基本である「きちんと前を見る」ことができていないということでした。
「きちんと前を見る」という、当たり前のことが時に忘れられ、結果、事故を引き起こしてしまっているのです。
今一度初心にかえり、「きちんと前を見る」大切さを訴えます。
あわせて、事故事例に沿って「事故防止のポイント」を具体的に描いています。

見えない力の恐怖

カーブをまがりそこね、対向車と正面衝突するという重大事故があとを絶ちません。
遠心力という「見えない力」を無視してしまったためです。
そして車の衝突時にも、慣性力という「見えない力」が働きます。
もしも、シートベルトをしていなければ、その巨大な力から身を守ることはできません。
後部座席のシートベルトの必要性を“論より証拠”の実験映像で見せています。

車を凶器にしてはならない

ドライバーにたとえ悪意はなくとも、運転の仕方を誤れば、車は凶器となってしまいます。
理屈や作りものを越えた説得力を持つドキュメント映像を通して、命の大切さを描いています。

主 な 内 容

☐車の運転は、見る、判断する、操作する
見ることを誤ると事故になる

☐居眠り運転事故

運転中の眠気防止対策は
上手な仮眠の仕方
たかが眠気されど眠気

☐わき見運転による追突事故

目かくし運転の恐怖
わき見の落とし穴
安全と思った時こそ気をつける

☐漫然運転による自転車事故

心の準備のある時、ない時の運転のちがい
子どものランニングで検証
予測しながら、見る

☐カーブ事故

見えない力＝遠心力実験
多重衝突の悲劇

☐いざというときのために

後部座席のシートベルトは身を守る

☐車は買い換えできるが、命にスペアはない

ナレーター：生野文治



有限
会社

博映商事

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3番31

TEL. (092) 741-0306

FAX. (092) 741-6628